

## 2019年度 運輸安全マネジメントに関する取り組み目標について

### 基本方針

輸送の安全の確保が最も重要であること経営者及び全従業員が認識し、法令遵守のもと輸送の安全性の向上に努めます。

- [1] **運輸安全マネジメントを継続し、社内共有実行を推進し輸送の安全の確保を取り組みます。**
  - ・運輸安全マネジメント委員会メンバーの役割分担を明確にし、計画を遂行しその結果をメンバー共有できる場を増やす。(年6回)
- [2] **安全管理・運行管理体制を再構築し、安全に対する継続的改善を実施していきます。**
  - ・ドライブレコーダー映像を利用した乗務員教育の内容に更なる活かすため、ヒアリアット案件の情報収集をしやすいするための機器の導入とその運用方法を構築する。
  - ・軽微な事故及びクレーム等が発生した際、その抑止のために事案社内共有できる仕組みを構築する。乗務員標準化マニュアルを徹底させる。
- [3] **輸送の安全に関する設備投資を増やします。**
  - ・最新の性能を有したドライブレコーダー・デジタルタコグラフを導入します。
  - ・NASVA ネットの利用促進の為、機器の入れ替えを行います。
- [4] **安全管理体制の構築のための、教育訓練を引き続き継続します。**
  - ・運行管理者一般講習を有資格者に1年に1度受講させます。また乗務員にも運行管理資格の受験を促進します。
  - ・「救急救命講習・災害時講習・雪道講習・未熟乗務員の外部機関(中央研修所等)での研修講習・運行管理者外部セミナー講習」等運行管理者・乗務員共に積極的な講習に参加します。
- [5] **健康管理の取り組みを推進します。**
  - ・今年度「SAS 検診」を受診させ、前期から移行した施設での健康診断により、継続的な健康管理に努めます。

### 輸送の安全に関する目標(2019年度)

	目 標	結 果
重大事故件数	0 件	
有責事故発生件数	0 件	
アルコール検知事案	0 件	

以上